

伴走型支援

ばんそうがたしえん

基礎講座

申込
受付中!ほそく、ゆるく、つながり
つなげる、糸のように

伴走型支援は、深刻化する「社会的孤立」に対応するために“つながり続けること”を目的とした支援として生まれました。問題を抱えながらも生きていくためにまずは“つながる”という第一歩が重要です。個人に対する支援であるとともに、人を孤立させない地域社会の創造を目指す活動でもあります。日本の対人援助の現場において培われてきた「伴走型支援」について、その求められてきた背景、この支援で大切にされる理念や哲学、実際の支援や関連する政策動向などについて、多角的に学びます。

全15回

開催形式：
オンデマンド配信

対象

伴走型支援に興味がある全ての方

視聴期間 購入日から5ヶ月間

申込方法 右記二次元コードより受付

受講料 22,000円(税込)*テキスト代別

「伴走型支援—新しい支援と社会のカタチ」奥田知志・原田正樹 編
有斐閣 2,200円

お申込みはこちら



伴走型支援

基礎講座

ほそく、ゆるく、つながり、つなげる、糸のように



カリキュラム(全15回)

第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
オリエンテーション 伴走型支援の目指すもの 奥田知志 原田正樹	生活困窮とは何か 稲月正	単身化と社会的孤立に 対する伴走型支援 藤森克彦	「ひとりにしない」 という支援 奥田知志	伴走型支援の展開 原田正樹
第6回	第7回	第8回	第9回	第10回
伴走型支援と地域共生社会 づくり コミュニティソーシャ ルワークの視点から 勝部麗子	子ども・若者支援と アウトリーチ 谷口仁史	伴走型支援を考える ～生活困窮者支援の現場から～ 朝比奈ミカ	地域とつながる、 伴走する 渡辺ゆりか	伴走型支援と 地域づくり 大原裕介
第11回	第12回	第13回	第14回	第15回
伴走型支援と当事者研究 向谷地生良	障害者支援から見た 意義と背景 野澤和弘	地域共生社会と 伴走型支援 宮本太郎	伴走型支援がつくる未来 村木厚子	エンディング 基礎講座をふりかえって 奥田知志 原田正樹

受講生の声 を一部ご紹介！

▶ 受講生の声は講座 HP で公開中！

日本福祉大学 伴走型支援 🔍

Q. 本講座の学びで得たことを教えてください。

Q. 受講を検討中の方へメッセージをお願いします。



小森 秀国 さん
社会福祉協議会勤務

相談支援の現場の問題は解決しない場合も多く、支援者も独りで抱えるのは非常に辛いんです。そんな時「**仲間と情報を共有して、自分の気持ちを軽くする**」ことを意識するようになりました。この発想の転換というのは、**ものすごく自分にとっては良い方向に変わりましたね。**



石井 さわ子 さん
外国人支援団体（一般社団法人レガートおおた）勤務

言語の壁や在留資格の壁など、複合的な課題を抱える方々を支援していますが、「伴走型支援」は **現代社会のあらゆる支援・相談に必要な考え方**だと感じました。支援者の **トップランナー** として活躍する講師陣の実践についても学ぶことができ、非常に重要な機会になっています。

☆ 3STEPで認定資格取得！～伴走型支援士への道～

オンデマンド配信の本講座を修了すると、**日本伴走型支援協会が主催するスクーリング**の申込みが可能になります。オンデマンド講座とスクーリングの両方を修了した方は「伴走型支援士」として認定されます。

※スクーリング日程や開催場所等の詳細については、**日本伴走型支援協会にご確認ください。**

STEP 1 日本福祉大学主催
伴走型支援基礎講座修了

STEP 2 日本伴走型支援協会主催
スクーリングの受講

STEP 3 全STEP達成で
伴走型支援士認定



お問合せ

日本福祉大学 FUKUSHI ACADEMY (リカレント教育事業部 企画事業室)
MAIL: recurrent@ml.n-fukushi.ac.jp TEL: 052-242-3069 FAX: 052-242-3020